

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和6年度の評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
								評価	説明						
1	議会事務局	情報公開	議会だより発行、議 会ホームページ運用 経費ほか	A	A	A	A	◎	引き続き町民に興味を 持って見てもらえるよ う、更なる工夫を期待 する。	A	A	A	A	◎	・構成、タイトル、写真等のさらなる工夫を。 ・課題をテーマとした特集を。 ・紙面のフルカラー化が望ましい。
2	総務課(総務)	職員研修	職員の研修計画に基 づいた研修の実施	A	A	A	A	○	知識・接遇・専門的研修等 の質的向上を図るととも に、職員の視野を広げる ため全国市町村国際文化 研修所等への研修参加も 積極的に検討願いたい。	A	A	A	A	△	・職員定数の抑制が求められる状況下で、急激な社会 状況変化に対応する職員体制を考慮すると、個々の職 員の日々の研鑽と意識の醸成が特に重要であるし、き め細かな研修の機会を提供し、長い目で育てる視点も 大切だ。 ・全国市町村国際文化研修所(JAM)等への定期的な 研修参加を実施すべき。
3	総務課(総務)	車輛管理	公用車両の適正な管 理	A	A	A	A	○	各車両の整備点検を進 め、今後とも適切な管 理・運用を進められ たい。運転者への事故防 止の指導徹底に努めら れたい。	A	A	A	A	○	
4	総務課(総務)	交通安全対策	町民に対しての交通 安全啓発活動	A	A	A	A	○	指導員の高齢化に対処 する体制づくりと、効果 的な啓発の更なる工夫 を図られたい。	A	A	A	A	○	
5	総務課(総務)	町民運動対策	青少年問題協議会の 開催、松前地区防犯 協会への助成金の交 付	A	A	A	A	○	全町的な運動展開に なっていない。犯罪・非 行の防止のための情報 発信に努められたい。	A	A	A	A	○	
6	総務課(総務)	インターネット事業	役場庁舎及び外部公 共施設のインターネット 環境の維持保全	A	A	A	A	○	引き続きセキュリティ対 策に努め、インターネッ ト利用拡大の取り組み を期待する。	A	A	A	A	○	・インターネットを活用した事業展開を期待する。
7	総務課(総務)	ホームページ管理	ホームページを運用 し町民等へ行政情報 を発信する	A	A	A	A	○	統計資料等の基本的事 項や事務事業評価の発 信、各課行事予定等の 日々の更新等に抜本的 な対策を図られたい。	A	A	A	A	△	・町の基本的なこと(各種統計・人口推移、産業実態施設 利用状況等)は何でもわかるコーナーの新設を。 ・情報共有の工夫を。(情報発信⇒意見・要望等受信) ・産業振興に連動する発信を。(特産品紹介⇒受注) ・トップページに、当日の行事(町内行事も)を掲載すべ き。各課がリアルタイムに情報発信しているとは感 じない。
8	総務課(総務)	生活館等管理	町内14町内会館を適 正に維持管理する	A	A	A	A	○	公共施設維持保全計画 の基本方針に基づき、 施設維持等適切な措置 と有効活用を期待す る。	A	A	A	A	△	・公共施設維持保全計画の基本方針に基づき、今後の 対応を充分検討すべき。(統廃合・維持補修等) ・各町内会館が、地域交流の場として有効に活用され ているとは感じない。
9	総務課(総務)	災害対策	防災機器の整備、防 災資材確保、防災訓 練等、住民の安全な 生活環境を守る	A	A	A	A	○	戸別受信機の適切な利 用を周知徹底し、良好 な状態を保つため継続 的なメンテナンスが必 要。	A	A	A	A	○	・戸別受信機の正常な利用の徹底を。 ・町内会活動として、防災意識を啓蒙する仕組が必要。 ・防災無線の有効活用を検討すべき。(会議・行事・イベ ント等の案内・回覧板の減量) ・集中豪雨、夜間、停電の対応も要検討。

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和6年度の評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
								評価	説明						
10	企画課	町内会連合会助成	福島町町内会連合会の活動を支援するため助成金を交付	A	A	A	A	○	少子高齢化が進行する中、住民参加を目指した住民活動の統一的な組織展開を検討されたい。	A	A	A	A	○	・少子高齢化(人口減少、独居)が進行する現状で、住民の協働維持が厳しい状況になってきている。行政との連携の窓口として町内会の役割は重要であり、実態を分析し、今後の在り方を連合会と共に検討していくべきと思慮する。 ・関連組織を連合会に集約する検討をさらに期待する
11	企画課	文書広報	町広報誌の発行	A	A	A	A	○	今後とも町民に分かりやすい広報誌の発行に努め、ちらしの集約化等を検討されたい。	A	A	A	A	○	
12	企画課	ふるさと応援基金運営	ふるさと納税を募集し、寄付に対する返礼品を贈呈する	A	A	A	A	○	ふるさと納税寄附者の取り込みを更に進められたい。	A	A	A	A	○	
13	企画課	産業活性化サポート事業	技術取得研修や地場産品を活用した新商品の開発などに対し助成	A	A	A	A	○	新商品開発のため、専門の指導者や大学・関係機関等の活用についても支援されたい。	A	A	A	A	○	
14	企画課	バス待合所管理	バス待合所(5力所)の維持管理	A	A	A	A	○	今後も利用者にとって快適な施設の維持管理を期待する。	A	A	A	A	○	
15	町民課	戦没者追悼式事業	戦没者を追悼する式典を実施	A	A	A	A	○	戦争の無い平和の誓いを行う行事として、引き続き新たな展開を期待する。(平和宣言はしたが、子供たちをはじめ全町民参加対象とした行事内容の工夫を、総合学習での取組、防災無線で周知し全町民で黙祷をする等)	A	A	A	A	△	・遺族の高齢化により参加者が年々減少しており、全町あげて戦争のない平和への誓いをする行事として新たな展開を工夫すべきと思います。(平和宣言はしたが、子供たちをはじめ全町民参加対象とした行事内容の工夫を、総合学習での取組、防災無線で周知し全町民で黙祷をする等)
16	町民課	社会福祉	社会福祉団体への補助金交付(社会福祉協議会外)	A	A	A	A	○	社会福祉協議会の財政健全化については、介護事業を含めた自助努力を積極的に進められたい。引き続き高齢者や低所得者の生活安定のため、行政と密接に連携し社会福祉業務全般について適切に執行願いたい。議会としても注視していきたい。	A	A	A	A	△	・社会福祉協議会の財政健全化については、介護事業を含めた自助努力が不足している。 ・自助努力を求める視点が欠けている。
17	町民課	高齢者行事	敬老会の開催	A	A	A	A	○	行事参加者が漸減しているので、要因を分析し、行事内容・参加方法の検討をされたい。	A	A	A	A	△	・行事参加者が漸減している。(要因を分析し、行事内容・参加方法の検討を。) ・事業名「敬老会」の変更を検討してはどうか。

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和6年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価		
								評価	説明						
18	町民課	在宅福祉事業	老人クラブ連合会への補助	A	A	A	A	○	老人クラブの活発な活動を期待します。	A	A	A	A	○	
19	町民課	吉岡総合センター管理運営	吉岡総合センターの維持管理	A	A	A	A	○	利用者のニーズに合った適切な管理運営に努められたい。	A	A	A	A	○	
20	町民課	学童保育	授業終了後の保育に欠ける学童の保育	A	A	A	A	○	保育体制を確保の上、教育委員会と連携し、特色を持った運営を期待する。	A	A	A	A	○	
21	町民課	ごみ減量化対策	家庭から排出される生ごみの自家処理機購入に対する助成	B	B	B	B	△	可燃ごみ排出量は増加傾向にあり、構成町での負担も大きい。無駄なごみを出さない生活様式の改善を徹底指導する検討を。	B	B	B	B	△	・可燃ごみ排出量は、若干減少傾向にあるが、依然として構成町での負担比率が大きい。無駄なごみを出さない生活様式の改善を徹底指導する検討を。(4R:リデュース、リユース、リサイクル、リフューズの周知徹底)
22	福島保育所	保育所	福島保育所(定員60名)の運営	A	A	A	A	○	町の宝である子供たちを町ぐるみで育てていく取組の工夫を。(幼児教育強化の視点、周辺施設・人材の活用、すまうの恒常的取組等)	A	A	A	A	○	・町の宝である子供たちを町ぐるみで育てていく取組の工夫を。(幼児教育強化の視点、周辺施設・人材の活用・すまうの恒常的取組 等)
23	福祉課	福祉車輛等購入事業助成	町内の社会福祉法人の福祉車両購入に対する助成	A	A	A	A	○	現在の社会状況に鑑み、寝たきり老人等在宅介護手当の増額を検討願いたい。	A	A	A	A	○	
24	福祉課	社会福祉総務	社会福祉団体活動支援、温泉優待券配布、寝たきり老人介護者手当支給	A	A	A	A			A	A	A	A	○	
25	福祉課	重度心身障がい者等タクシー料金助成事業	病院等へ通院するためのタクシー料金の一部を助成	A	A	A	A	○	利用率低迷の要因をしっかりと分析し、適切に執行されたい。	A	A	A	A	○	
26	福祉課	老人福祉	希望者に対し、緊急通報システム機器を設置する	A	A	B	B	○	緊急警報システムの必要性は理解するが、他の福祉事業との統合を検討すべきである。	A	A	B	B	○	・緊急警報システムの必要性は理解するが、携帯電話の普及により、年々設置者が減少している状況にあり、他の福祉事業との統合を検討すべき。

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和6年度の評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
								評価	説明						
27	福祉課	健康づくり推進	健康づくり推進員の配置や健康フェスティバルの開催等による町民の健康増進	A	A	A	A	○	健康づくり推進員と保健師が連携しながら、日常生活の中で健康に対する意識の醸成を促す活動に力点を置かれたい。	A	A	A	A	○	・がん予防、食生活の改善、健康と運動等、日常生活の中で意識を醸成する活動に力点を。
28	福祉課	医療対策(保健衛生総務)	在宅当番医制運営事業への負担金、保健師等に対して修学資金貸付	B	A	A	A	○	毎年度貸付実績がない状況であることから、その要因を分析し、今後の対応を検討すべきである。	B	A	B	B	△	・毎年貸付実績がない状況が続いており、要因を分析し、今後の対応を検討すべきと思慮する。(修学実績、民間の貸付要件、給付型等)
29	福祉課	いきいき健康ふくしま21推進事業	健康カレンダーの作成、運動教室等の開催	A	A	A	A			A	A	A	A	○	
30	福祉課	医療対策(医療対策)	子ども医療費等に係る福祉医療システムの管理、日曜当番医制による町民健康保持	A	A	A	A	○	広域的な取り組みを進められたい。	A	A	A	A	○	
31	福祉課	老人保健	健康教育等やリハビリ教室を実施	A	A	A	A	○	町立診療所と連携した在宅リハビリ(作業療法士等の配置)を充実させなければならない。	A	A	A	A	○	・町立診療所と連携した在宅リハビリ(作業療法士等の配置)を充実させるための検討を。
32	福祉課	温泉健康保養センター管理運営	吉岡温泉の管理運営	A	A	A	A			A	A	A	A	○	
33	産業課農林係	多面的機能支払交付金事業	地域活動組織(農業者による任意団体)への活動経費の交付	A	A	A	A	○	地域活動組織と連携し、円滑な事業展開を期待する。	A	A	A	A	○	
34	産業課農林係	活性化センター管理運営	「あづま〜る」施設の維持管理	A	A	A	A	○	地域文化の活動拠点としての有効活用と、食や歴史等の町内外への情報発信を期待する。	A	A	A	A	○	
35	産業課農林係	熊等による被害対策	熊等の有害鳥獣の被害防止と危険個所の巡回	A	A	A	A	○	ハンターとの情報共有を積極的に行い現実合った対応と協力姿勢が必要。有害鳥獣処理施設と連動し、施設の活用を期待する。	A	A	A	A	○	・熊出没の状況から、ハンターや後継者の確保と支援にさらなる努力を。

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和6年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価		
								評価	説明						
36	産業課水産係	利子補給事業	漁業者への貸付に対する融資機関への利子補給	A	A	A	A	○	関係機関と連携し、円滑に事務を進められたい。	A	A	A	A	○	
37	産業課水産係	水産加工振興協議会補助	協議会の運営に対する補助	A	A	A	A	○	原料不足と価格高騰のため、当該補助の検証をしながら、基幹産業を支援する強力な要請活動を進めるべきと考える。加工従業員の高齢化が進み、地元での確保が難しくなっている。外国人従業員確保の体制を町として本格的に検討すべきと考える。	A	A	A	A	○	・イカ漁の不漁が続き、原料の確保が難しく深刻な現況にあり、イカ漁獲枠の拡張、輸入枠の新たな地元枠の確保を目指して、要請活動を強力に進めるべきと考える。 ・加工従業員の高齢化が進み、地元での確保が難しくなっている。外国人従業員確保の体制を町として本格的に検討すべきと考える。
38	産業課水産係	水産多面的機能発揮対策事業	水産業が持つ多面的機能を発揮させるために活動している組織への支援 (吉岡藻場保全会・豊かな海づくりの会)	A	A	A	A	○	活動組織と連携し、円滑な事業展開を期待する。	A	A	A	A	○	
39	産業課水産係	漁村環境改善総合センター運営	福島・吉岡漁村環境改善総合センターの管理運営	B	B	B	B	△	福島については、改修し現状維持に努められたい。吉岡漁村環境改善総合センターは老朽化し危険であり早急に解体すべき。	A	B	B	B	△	・吉岡については、早急に解体すべき。 ・本来の目的に沿った活動が見えづらい。施設利用実態に合った事業に改正すべきでは？
40	産業課水産係	製氷貯氷施設運営	業者等への安価かつ良質な氷の安定供給	A	A	A	A			A	A	A	A	○	
41	産業課商工観光係	労働者支援	雇用保険の手続き、職業紹介等の労働支援	A	A	A	A	○	職業紹介等の効果的な事業の改善、新規事業の工夫を期待する。	A	A	A	A	△	・現状をしっかりと分析し、効果的な新規事業の工夫が必要。
42	産業課商工観光係	観光振興	観光協会への補助、広域的観光協議会との連携事業、プロモーション及び物販イベント等でのPR事業	A	A	A	A	○	観光関連イベントの総括的検討を。町、商工会、観光協会等関係機関の役割分担を明確にし、各イベントの協力体制をしっかりと確認すべきと配慮する。	A	A	A	A	○	・観光関連イベントの総括的検討を。 ・町、商工会、観光協会等関係機関の役割分担を明確にし、各イベントの協力体制をしっかりと確認すべきと配慮する。
43	産業課商工観光係	岩部海岸わくわくクルーズ事業	岩部クルーズ事業の管理運営	A	A	A	A			A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和6年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価		
								評価	説明						
44	産業課商工観光係	道の駅管理 (前年:特産品セン ター管理)	道の駅の管理運営	A	B	B	B	○	道の駅としての評価が 低い現状を踏まえ、内 容充実を図るための再 検討を進められたい。	A	A	A	A	○	
45	産業課商工観光係	横綱記念館管理運営	千代の山・千代の富 士記念館の管理運営	A	A	A	A	○	貴重な資料を無駄にす ることなく両横綱の偉業 を大切に顕彰してい ただきたい。	A	A	A	A	○	・両横綱の偉業を汚すことのないよう、大切に顕彰して いただきたい。
46	産業課商工観光係	青函トンネル記念館 管理運営	青函トンネル記念館 の管理運営	A	A	A	A	○	情報発信が不足してい る。イベントも含めて積 極的な施設の利活用を 考え、第2青函トンネル 構想などの企画展示に 積極的に取り組まれ 他の公共施設等のLED 化も期待する。	A	A	A	A	△	・情報発信が不足している。(日本・世界のトンネル、 北海道新幹線等に関する情 報) ・すでに公表されて いる第2青函トンネル構想を紹介するコーナーを早急に 設置し実現に向けて取り組む姿勢を示すべきと考える が、今回もまた、評価、改善策等に全く記載されていな い。
47	建設課	街灯料助成事業	街路灯設置及び街灯 料の助成	A	A	A	A	◎		A	A	A	A	◎	
48	教育委員会(学校教 育)	教育関係団体・大会 参加助成	教職員団体への助 成、児童生徒の全道・ 全国大会参加費用の 助成	A	A	A	A	○	各種団体等の状況、物 価高騰による影響等に 十分配慮し、助成事務 を検討・執行されたい。	A	A	A	A	○	・目的に沿った適切な事業展開を期待する。 ・物価高騰への適切な対応を。(大会参加費用の見直 し等)
49	教育委員会(学校教 育)	高校魅力化推進事業	入学時の奨励金や検 定受験等の助成ほか ※令和4年度までは 福島商業高等学校存 続対策で実施	B	A	A	A	○	高校と連携の上、魅力 ある学校づくりに邁進さ れたい。	A	A	A	A	○	
50	教育委員会(学校教 育)	青少年交流センター 施設管理	青少年交流センター の整備 ※令和4年度までは 青少年交流センター 整備事業	B	A	A	A	○	適切な生活指導と施設 管理を望む。町・小中 学校等のイベント等による 町民との交流を積極的 に推進されたい。	A	A	A	A	○	
51	教育委員会(学校教 育)	ALT招致	英語指導助手2名招 致	A	A	A	A	○	引き続き英語教育の充 実に努力されたい。	A	A	A	A	○	・インバウンドに対応できる職員育成に活用を。

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和6年度の評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
								評価	説明						
52	教育委員会(学校教育)	児童生徒輸送	児童生徒の通学、学校行事、各種大会参加等への輸送	B	A	A	A	○	現状の児童生徒送迎等を維持されたい。	A	A	A	A	○	
53	教育委員会(学校教育)	奨学資金貸付	経済的理由により高校、大学等に就学が困難な学生への奨学	A	A	A	A	○	国の動向を見ながら、給付型奨学金の検討を進められたい。	A	A	A	A	○	
54	教育委員会(学校教育)	教育用コンピュータ整備事業	・各学校への校務用パソコン、児童生徒へのタブレット等の整備 ・各学校へのICT推進員の派遣	A	A	A	A	○	タブレット等の更なる有効活用を図られたい。	A	A	A	A	○	・タブレットの更なる有効活用を。 ・紙教科書の役割と、子供たちが辞書や図鑑を自ら調べて答えを探す作業が大切なことを意識して指導に当たって頂きたい。
55	教育委員会(学校教育)	教員住宅管理	教員の生活拠点となる住環境の整備・管理	A	A	A	A	○	引き続き適切な維持管理に努められたい。	A	A	A	A	○	・児童、生徒が地域と一体となって取組む教育・学習の視点からも全教員の福島定住を目指し努力されたい。
56	教育委員会(学校教育)	小学校管理	・小学校の適正な管理運営 ・学校施設等の維持整備 ・ICT教育に必要な環境の整備及び関係機関との連携 ・中学校の適正な管理運営	A	A	A	A	○	児童が快適な環境で学習できるよう施設の長寿命化対応等に努められたい。	A	A	A	A	○	
57	教育委員会(学校教育)	中学校管理	・学校施設等の維持整備 ・ICT教育に必要な環境の整備及び関係機関との連携	A	A	A	A	○	生徒が快適な環境で学習できるよう施設の長寿命化対応等に努められたい。	A	A	A	A	○	
58	教育委員会(給食センター)	学校給食センター	児童・生徒への学校給食の充実	A	A	A	A	○	米等の地元食材の活用拡大に更なる努力を求める。	A	A	A	A	△	・地元食材の活用拡大に更なる努力を求める。(教委・産業課を中心に町内関係団体と連携して常設の協議会を設置し取組むべき。)
59	教育委員会(生涯学習)	社会教育総務	社会教育委員会議等活動運営費、スポーツ・文化活動功績者の表彰、各種学級、講座等	A	A	A	A	○	社会教育の現状を的確に把握し、指導体制の確立と活発な事業展開を期待する。	A	A	A	A	△	・生涯学習指導体制が脆弱と判断する、社会教育主事の育成、派遣主事の要請等、課題解決を期待する。
60	教育委員会(生涯学習)	読書活動	図書室(福祉センター内)の運営	A	A	A	A	○	より町民に親しまれるよう図書管理システムの有効活用と図書司書の配置を期待する。	A	A	A	A	○	・図書司書の正職採用を。
61	教育委員会(生涯学習)	成人教育	各種講座開催、ブックスタート事業・高齢者学級の運営、ふくしま女性の会・PTA連合会の運営費助成	B	A	A	A	○	異世代間の交流が図られているが、引き続き住民ニーズを把握し、リーダー養成に努められたい。	A	A	A	A	△	・当初計画の精度を上げる努力を。 ・PTA連合会の活性化に関する具体的な改善手段が示されていない。 ・当初計画の設定に無理があると推察する

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸 基)

整理 番号	課名	事務事業名	事業内容	過去(直近)の評価結果						令和6年度の評価結果				議員評価	評価コメント
				項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	議会の評価		項目別 評価	担当課 評価	庁内 評価	外部 評価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
								評価	説明						
62	教育委員会(生涯学 習)	青年教育	教育委員会主催の成 人式、実行委員会(新 成人)主催の成人祭 の開催運営助成	A	A	A	A	○	成人式の在り方の検討 を進めるとともに、青年 教育の新たな展開を期 待する。	A	A	A	A	△	・成人式参加対象者が年々減少している状況ですが、 町民全体で 祝福する工夫が必要と思います。(町民一 般への出席要請、プログラムの工夫) ・次代を担う青年の教育が、成人式のみで良いのか？ ・当初計画の設定に無理があると推察する
63	教育委員会(生涯学 習)	少年教育	小中高生を対象とし た青少年主張大会、 吉岡小学校学校開放 事業、少年対象講座 の開催	B	A	A	A	○	福島学ジュニアなどの 事業も取り入れている が、さらに積極的な展開 を期待する。	A	A	A	A	○	
64	教育委員会(生涯学 習)	芸術・文化	芸術鑑賞事業、町民 文化祭を主催する文 化団体協議会への助 成	A	A	A	A	○	新たな展開を期待す る。	A	A	A	A	○	
65	教育委員会(学校教 育)	友好町交流事業	長野県木曽町、長崎 県松浦市、東京都墨 田区との学生交流	A	A	A	A	○	三市町交流事業を推進 するとともに、新たな地 域との交流の展開を期 待する。	A	A	A	A	○	・産業、自治会活動、生涯学習、福祉関連等、両市町 には学ぶべき素材が豊富にあると思います。交流の範 囲を幅広くする検討を。 ・福島町を離れて自分を見つめなおすことも生涯学習 の重要な視点です。
66	教育委員会(生涯学 習)	文化財保護	歴史講座の開催、埋 蔵文化財の保存と啓 蒙、文化財の保存と 公開展示、文化財保 存団体への助成	A	A	A	A	○	学芸員を活用した専門 的な文化財保護活動を 期待する。	A	A	A	A	○	
67	教育委員会(生涯学 習)	保健体育総務	スポーツ推進会議の 開催、各種社会体育 事業、各団体への運 営費助成	A	A	A	A	○	保健体育の現状を的確 に把握し、指導体制の 確立と活発な事業展開 を期待する。	A	A	A	A	○	
68	教育委員会(生涯学 習)	総合体育館運営	総合体育館施設の維 持管理	A	A	A	A	○	利用者の視点に立った 維持管理に努められた い。	A	A	A	A	○	
69	教育委員会(生涯学 習)	町民プール運営	町民プール施設の維 持管理	A	A	A	A	○	町民プールの適切な管 理、有効活用を進めら れたい。	A	A	A	A	△	・利用期間の延長、学校教育での活用を検討すべき。
70	教育委員会(生涯学 習)	ファミリースポーツ公 園管理	ファミリースポーツ公 園(パークゴルフ場) 施設の維持管理	B	A	A	A	○	利用者が高齢化等で減 少する中で、児童生徒 等の利用を促進する事 業等、利用拡大を検討 されたい。	B	B	B	B	△	・利用者の固定化、減少の傾向が進んでいる。 ・初級者への対応、他のイベントとの運動等の検討を。 ・実情に合った当初計画利用者数を設定すべき。
71	教育委員会(生涯学 習)	福祉センター運営	福祉センター施設の 維持管理運営	A	A	A	A	○	施設の適切な維持管理 に努められたい。	A	A	A	A	○	